

- 葉活酢ワンダーランド
 - お酢（ビネガー）で農業を盛り上げたい
 - 発行者： キューピー醸造 梅本和夫
- 毎月15日前後発行（創刊 2021/4/16）

<http://www.kewpie-jyozo.co.jp>



..... by kewpie-jyozo

葉活酢をご愛顧いただき有難うございます。

お盆前後からの大雨、日照不足、低温など関係の皆様へお見舞い申し上げます。台風14号が列島に迫っておりますが、被害が軽微であることを願うばかりです。

突然ですが、これから、定期的に皆さまに葉活酢に関する話題をお伝えしたいと思っています。

お酢（ビネガー）の良さを農業関係の皆様と共有出来れば幸いです。

今回は長野県と佐賀県の話題であります。

<トピックス①> 長野県果樹試験場

長野県果樹試験場（長野県須坂市）は大正10年（1921）に長野県農事試験場果樹試験地として発足し、現在は栽培部・育種部・環境部を設置されています。

果樹試験場では主要品目のりんご、ぶどう、ももをはじめ、あんず、プルーン等の特産果樹について、新品種育成、環境にやさしい農業生産技術、地球温暖化に適應する技術、安定生産技術および低コスト・省力化・軽労化技術等の試験研究に取り組まれています。当社は一昨年から環境部とご縁を頂き、リンゴ果実のカルシウム欠乏に関わる生理障害（ビターピット・コルクスポットと呼ばれる果実表面の一部が黒ずむ現象）の発生低減を目的として葉活酢の資材試験を始めて今年も継続試験を行って頂いています（2019・2020年は紅玉、2021年はふじ）。ふじの試験結果は今後であります。過去2ケ年の紅玉を対象とした試験では既存のカルシウム葉面散布剤と同等の効果が見込めそうだとのコメントを頂いています。今年を含めて合計3年間資材試験を頂けていること有難く感謝申し上げます。リンゴ農家さんのお役立ちが出来れば嬉しい限りであります。下の画像は試験木であります。↓



<トピックス②> J Aさが白石地区いちごトレーニングファーム

佐賀県は全国でも有数のイチゴ栽培・出荷エリアであります。

佐賀県のイチゴと言えば「さがほのか」が有名であります。一昨年約20年ぶりに新品種「いちごさん」が開発され2019年から販売が始まりました。

甘味の濃さと色・艶（カットした際の断面の美味しそうな赤色）が特徴だそうです。

J Aさが白石地区いちごトレーニングファームはJ Aさが杵藤園芸センター園芸指導課が主導され、県内外のイチゴ栽培にかかわる人材育成と地域振興を目的に設立され、現在は来年5月から始まる4期目の研修生を募集されています。（トレーニングファームでの研修期間は2年間）

J Aさが様のイチゴへの情熱と愛を感じました。すごいことであります。ちなみに応募は今年の12月1日までのようです。



トレーニングファームで育苗中の「いちごさん」であります。



「いちごさん」の売り場です。

多くのお客様がお買い求めになられたようでした。

今シーズンの出荷（例年11月下旬くらい！）が待ち遠しいです。

「葉活酢ワンダーランド」の配信は第6号で始めたばかりの試みになりますので、皆さまの応援を頂ければ有難く存じます。

また皆様方からのコメントも寄せて頂ければ大変光栄に存じます。

次回は10月15日の配信を予定しています。

お友達を紹介ください！！

ご紹介頂いた方へ、弊社特製のビネガードリンクを進呈させていただきます。

メール配信を希望されない場合はお知らせください。

最後までお読み頂き、有難うございました。